146号
3月議会定例会号

あなたと議会を結ぶ情報誌 議会だより https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/

かねがさき

住民目線に立って
ありのままに
わかりやすく
議員の力で
スピード発行



りんちゃん

らんちゃん

双子ちゃんシリーズ

カムバック25

特集

子どもは まちのたから

～民生費・教育費に見る子育て支援～

過去最大予算を可決

～一般会計96億3601万円～

2023
令和5年4月20日発行
岩手県金ケ崎町議会

「子どもは まちの たから」









I LOVE KANEGASAKI

この町が大すき

少子化が進む中、子育てをする環境は厳しく、不安を抱える家庭が少なくありません。
子育てしやすい町にしていくためには、成長にあった支援の充実が必要となります。

かねがさきっ子　元気にすくすく



この前、家族で町内の温泉に泊まりました。
ろ天風呂の景色を見て、雪が積もっていてきれいでした。お湯が温かくて気持ちよかったです。
このような温泉や自然を大切にしておきたいです。

第一小学校5年　及川楓和（おいかわかえな）さん

ぼくは、この町が大好きです。
友達もやさしくて、面白い人ばかりです。
ちいきの人は、「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」と、あたたかい言葉をかけてくれて、すごくたのしく、うれしいからです。

第一小学校6年　阿部海俐（あべかいり）さん

次のページも　特集「子どもは まちの たから」



議会だより
かねがさき
No.146

目　次

2〜5
特集「子どもは まちの たから」
6〜9
令和５年度予算・事業
10〜15
予算審査特別委員会
16〜17
議案審議
18〜25
一般質問
学校給食費無償化・指定管理者制度などで論戦
26
議会ほっとミーティング
27
議会クロスワードパズル
28
ぴかっとひかる人
シリーズ76
金ケ崎町朗読ボランティア
たんぽぽさん



議会トピックス①　**朗読劇に感激**　12月11日、金ケ崎町民劇場朗読劇が中央生涯教育センターで開かれ、多くの観客を民話の世界に誘いました。コロナ感染症の影響により従来の演劇から形を変えての開催。駒ヶ岳にまつわる郷土の民話「オオカミ石」「守子石」を題材に紙芝居の絵を大型スクリーンに投映。キャストの皆さんの熱意もひしひしと伝わってきました。

議会トピックス②　**日本一の町を目指す**　12月20日、金ケ崎企業クラブ12月例会が開催されました。町長講話があり、「先人の功績により東北随一の産業集積となっている。これからも住宅・工業用地の確保に努め、子育て支援や除雪対策の充実を図り、住みやすさ日本一の町を目指す」と話されました。引き続き忘年会が開かれ、一層の結束や会の発展を誓い合っていました。

令和5年度 民生費・教育費に見る子育て支援

令和５年度一般会計予算には、少子化対策や子育て支援策の予算が盛り込まれています。民生費や教育費に計上された主な事業を見てみます。

民生費

子ども医療費給付費事業

5538万円

0歳から18歳に到達した年度末までの子どもの医療費に対して、自己負担に相当する医療費を全額給付します。
令和5年8月から窓口負担がなくなります。

児童手当給付事業

2億2528万円

3歳未満は月額15,000円・
3歳以上、小学校修了前は月額10,000円・
中学生は月額10,000円となります。
所得制限や第3子以降など詳細要件があります。

妊産婦サポートタクシー助成金事業

110万円

母子手帳交付者へ通院や買物等のお出かけ用として10,000円のタクシー券の交付をします。さらに出産等で医療機関への通院用として160,000円分を交付します。

在宅子育て応援金事業

772万円

保育施設等を利用せず、生後7か月から満3歳に到達した年度末までの乳幼児を家庭で子育てする保護者に、乳幼児1人当たり月額5,000円を給付します。

教育費

学校給食費の無償化事業

7105万円

学校給食に係る賄材料費の保護者負担は、令和5年度分から町負担となります。
先生や給食センター職員などは自己負担です。

通学バス・通園バス運行事業

3624万円

小中学校のスクールバスと幼稚園の通園バスの運行費用です。

小学校施設整備事業

1億3928万円

第一小学校、永岡小学校エレベーターロープ交換工事・永岡小学校体育館長寿命化工事・三ケ尻小学校非常用放送設備改修工事・西小学校フェンス改修工事などを行います。

学校ICT環境整備推進事業

2042万円

学校用電算機器リース料・小中学校のWi-Fiアクセスポイントの増設・岩手県GIGAスクール運営支援センター負担金などです。

次のページは　今年はこれだ　令和5年度事業

在宅子育て応援金の活用方法



小野寺（おのでら）恵（めぐみ）さん　莉大（りお）くん（南方地区）

子ども3歳に到達する年度末まで月5000円もらえる応援金について、私の家庭では、子どものおかしやおもちゃなどの支出にあてています。
子どもの好きなおもちゃは、救急車とかパトカーなどの車が大好きです。無駄遣いにならないようにと、お財布は固くなりがちですが、応援金が今月はこれくらいまでは使ってよいなどの目安になっており、子どもと一緒に買物を楽しんでいます。

無償化に伴い子供と共に思う事



氏家（うじいえ）工（たくみ）さん（三ケ尻地区）

親の立場から思う事は、昨今の各種物価の高騰を受けた予算、財源の確保に充分な配慮がなされるかの懸念と、現代の食の多様化からくるメニューが子供達にとって乏しいと感じる物にならない事を希望します。
娘の立場から制度の実施に期待する事は、給食のレパートリーを今まで以上に増やしてほしい。コストを抑えるためにデザートだけでも手作りしてほしい。
町の方々の税金やご厚意で給食が無償化になり、ありがとうございます。

議会トピックス④ 新たなスタート　1月4日、「仕事始め式」を役場4階の議長室で行い、議長と代表監査委員が新年を迎え抱負や展望などを訓示しました。配属の町職員3人は、議会事務局と監査委員事務局の職員を兼務。町予算約150億円を、予算から決算に至るまで、様々な角度からの審査を適切にサポートしています。

議会トピックス③ 農は楽し　12月22日、いわて農林水産躍進大会が県民会館で開催され、当町から西根横道の「よこみちファーム㈱」が、活力とうるおいにあふれた「むらづくり」賞の表彰を受けました。稲作や野菜生産の傍ら、農産加工にも取り組む同社。白菜キムチや茎ワカメキムチも人気商品です。持続可能な農業をめざし、「あぜ道の知恵をよせ合い村おこし」おめでとうございます。



おっ いいね! こんな予算が欲しかった

108万円
農業経営人材育成事業

集落営農型農業法人の人材確保の取組み等に関する支援を行うものです。

- 町外から雇用者に対する家賃補助
- 事業者の雇用に係る費用の支援（２人を見込む）

7406万円
六原駅周辺整備事業

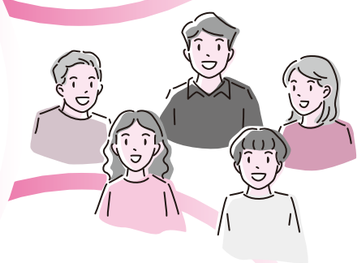
道路及び駐車場整備に係る工事及び用地取得費です。



772万円
出産・子育て応援事業

妊婦、子育て世帯に対する国からの交付金給付と町としての応援体制を整備するものです。





160万円
自動車産業振興（車両購入）事業補助金

対象自動車購入者への補助金です。

トヨタ自動車東日本㈱

	対象車種
金ケ崎工場…50,000円→	アクア.C-HR ヤリス.ヤリスクロス
大衡工場……30,000円→（宮城県）	シエンタ.ジャパンタクシー カローラアクシオ カローラフィールダー

1186万円
若年者移住定住促進家賃補助金

町外居住の若年者（35歳未満）が金ケ崎町に転入し、町内・町外の事業所に正社員として勤務している場合の補助金です。

次のページも　今年はこれだ　令和5年度事業

人口減対策など重点

わかりやすく お知らせします

３月定例会のあらまし

３月議会定例会は、３月６日から３月20日までの15日間の会期で開かれました。髙橋寛寿町長が施政方針を、千葉和仁教育長が教育行政方針を演述しました。一般質問には７人の議員が、教育、福祉、農政、子育てなどについて町の考えをただしました。

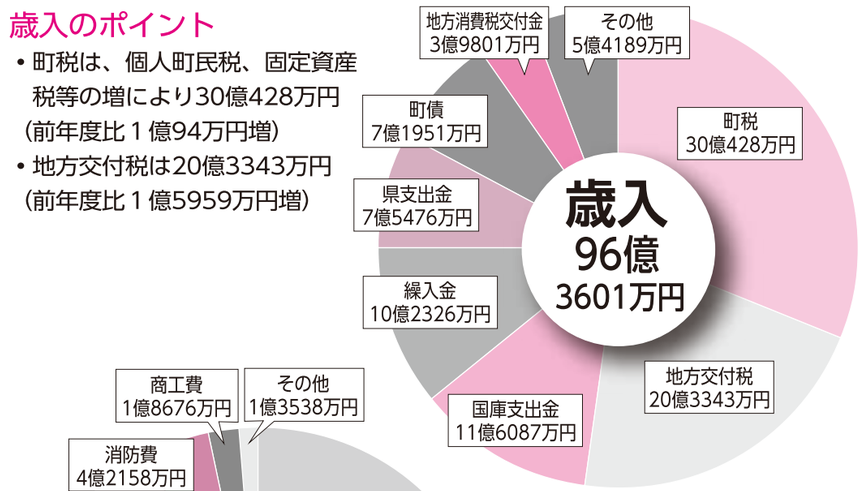
町提出案件は31件で、人事、条例の一部改正、補正予算、令和５年度一般・特別・企業会計予算などを審議し、すべて原案のとおり可決しました。

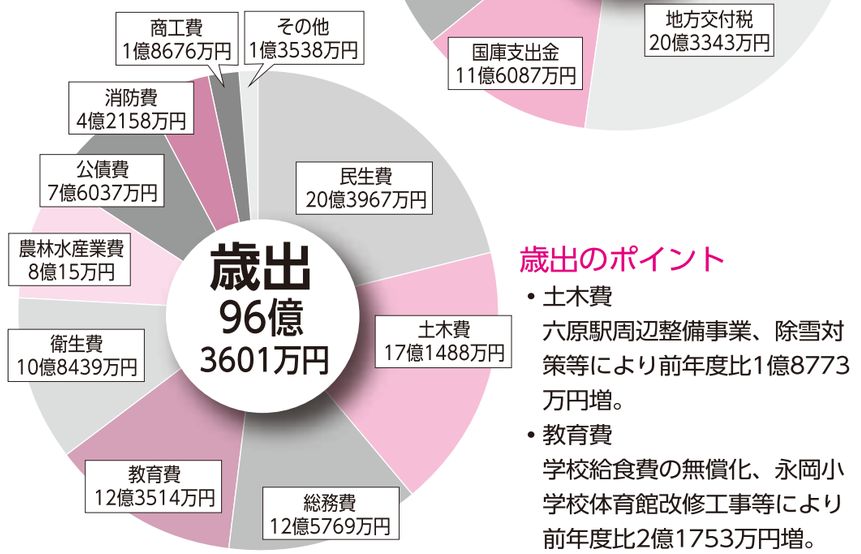
令和５年度予算（一般会計など９会計）については、予算審査特別委員会を設置し、集中審査しました。（関連記事10～15ページ）

過去最大 96億3601万円 令和5年度一般会計 可決

歳入のポイント

- 町税は、個人町民税、固定資産税等の増により30億428万円（前年度比１億94万円増）
- 地方交付税は20億3343万円（前年度比１億5959万円増）





歳出のポイント

- 土木費
  六原駅周辺整備事業、除雪対策等により前年度比1億8773万円増。
- 教育費
  学校給食費の無償化、永岡小学校体育館改修工事等により前年度比2億1753万円増。

議会トピックス⑥ 更なるご活躍を　1月5日、活躍・功績を讃える金ケ崎町表彰式が中央生涯教育センターで行われました。町勢功労5人、農業賞2人、児童・生徒顕彰の受賞者・団体として、小学生8人2団体、中学生15人3団体が選ばれました。髙橋町長から労いの言葉とともに表彰されました。今後も健康に留意し、ご活躍を願っています。

議会トピックス⑤ 名刺も一役　1月4日、仕事始め式の後、正副議長が恒例の新年あいさつ回りへ。まずは奥州市議会をかわきりに胆江日日、岩手日日、岩手日報社へ。小沢一郎事務所、胆沢平野土地改良区、さらに永沢土地改良区、北上市の岩手中部土地改良区、藤原崇事務所、そして北上市議会へ。今年もいっぱいお世話になります。「新年ごあいさつ」の名刺もうれしそう！

住みやすさ日本一をめざして

快適で安全・安心な暮らしと環境にやさしいまち

六原駅周辺整備事業　7406万円

（道路及び駐車場整備に係る工事他）

消防団活動事業等　3508万円

（消防団員の火災予防、出動に係る経費他）

除雪対策事業　4億5054万円

（除排雪業務委託他）



利用しやすい明るい駅に



六原駅前郵便局
伊東（いとう）　和也（かずや） さん
（六原地区）

当郵便局を利用されるお客様の中には、「徒歩と鉄道を利用して奥州街道を旅している」という方がいて、当郵便局の記念スタンプを求めた後、六原駅から再び出発して行きます。現在六原駅では駐車場の整備が進んでおりますが、更に駅前環境整備をすすめ、県内外から利用されるお客様にも利用しやすく関心を持たれるような六原駅になることを期待しております。

いきいきと健やかに暮らせるまち

子育て支援対策事業　695万円

（子育て支援相談員の配置等）



待機児童支援事業　535万円

（認可外保育施設及び企業主導型保育施設利用者等に対する補助）

出産・子育て応援事業　772万円

（妊婦・子育て世帯等に対する応援交付金給付）



産業の振興で活力のあるまち

県営農業農村整備事業

（県営農業農村整備事業に係る事業負担等）　**8323万円**



多面的機能支払交付金　2億3569万円

（農業・農村の多面的機能発揮に係る取組みに対する支援）

自動車産業振興（車両購入）事業補助金　160万円

（対象自動車購入者への補助金）

早期の実現を！



農事組合法人はらかにさわ
代表理事
畠山（はたけやま）　博（ひろし） さん
（永岡地区）

我が原・蟹沢地区では、既に基盤整備が始まり２期目は今秋開始予定も県の厳しい財政の中、予算配分で約８haの施工予定のところ、町議会にて１割（約５千万）の助成が採択され感謝いたします。
３期目の予定区域は、想定外の埋蔵文化財に直面し、工事の延期が懸念されるが、総面積（約65ha）の完工を早期に実現出来る事を願っております。

未来へつなげる豊かな心を育てるまち

学校給食費の無償化　7105万円

（学校給食に係る賄材料費）

外国語教育推進事業　1692万円

（英語講師、ELTの配置、英語検定料の補助）

青少年教育事業　127万円

（地域社会で子どもを育む生涯教育の推進事業等）





第11次金ケ崎町総合計画の目標実現にむけて

次のページは　予算審査特別委員会

議会トピックス⑧　はたちは羽立ち（はたち）　１月８日、金ケ崎町２０歳のつどいが開催され、対象者235人のうち123人が出席し門出を祝いました。コロナ禍により議員への招待がなくちょっぴり残念でしたが、代表して議長が出席しました。マスクを外しての記念撮影、どの顔も光り輝いていました。これからのわが町を担う若い力、議員みんなで応援しますよ。

議会トピックス⑦　凛（りん）として　１月８日、消防出初式が開催されました。役場前を消防団員、婦人消防協力隊、消防車両が堂々の行進。かつて全国で200万人いた消防団員も現在では80万人とか。町民の生命、身体、財産を守る崇高な使命を担う消防団。今年も健康に留意して、がんばって下さい。

住民全体の福祉を念頭に 予算審査

総額146億円

令和５年度予算は、予算審査特別委員会を設置し、委員長に高橋美輝夫委員、副委員長に千田眞一委員を選任。３月13日、15日、16日、17日の４日間にわたり審査しました。

一般会計、特別会計、企業会計合わせて９会計146億6079万円（前年度比較６億4362万円の増）となりました。

審査の結果、賛成多数で原案の通り可決しました。



高橋美輝夫 委員長

過去最大規模の予算が可決されました。執行に当たっては、住民福祉の増進に努めると共に、最少の経費で最大の効果を上げるようにしなければならない。

委員会や討論で出された意見等をしっかり受けとめて予算執行されるよう期待します。



千田眞一 副委員長

審査に当たっては、各委員が町民目線に立ち、予算の各事業費増減や廃止に厳しくも闊達な質疑を行い、議会力を発揮しました。

「提言・異見は宝」として、町が目指す「住みやすさ日本一」のまちづくり挑戦に活かされるよう注視していきます。

エレベーター工事



巴　正市　委員

Q 金ケ崎駅のエレベーター修繕工事が行われる。階段が長く、高齢者や妊婦にはエレベーターが必要である。修繕工事は、短期間で出来ないのか。

A 金ケ崎駅東西のエレベーターを耐震化工事するものである。利用者にあまり不便をかけないよう工事をするなど、４～５日の工期を見込んでいる。

活かすぞこの予算　商工費－東西交流施設管理費 2325万円

東西交流施設エレベーター改修工事

今回の工事では、安全確保のために数日間エレベーターの稼働を止める必要があります。この期間中は、東口西口どちらか一方のエレベーターのみが利用可能となります。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。



商工観光課
主事　内田典邦（うちだのりくに）さん





金ケ崎駅東口エレベーター

心身共にたくましく　1月14日、令和4年度年度金ケ崎町体育協会表彰式が中央生涯教育センターで行われました。1団体、19人の方が黒澤一男会長より表彰されました。特にも、金中生の県大会での好成績が目を引きました。スポ少時代からの努力と指導者のおかげだと思います。今後とも、自分自身のため、金ケ崎町アピールのためにも頑張ってください。

役場多目的トイレドア改善



千田眞一　委員

Q 財産管理費の修繕料で計画される主な箇所は何か。

役場に来庁された車椅子使用の町民から、庁舎内の障がい者等用「多目的トイレ」の手動ドアが重く困っているとの相談があった。ドアの自動化や軽量化等を講じ、早急に快適な利用環境に改善出来ないか。

A 役場本庁舎及び機械設備等の経年による修繕の実施を計画している。修繕箇所の優先順位を検討し改善を図りたい。

活かすぞこの予算　総務費－財産管理費 1億1451万円

バリアフリートイレに更新します！

庁舎トイレは、車いす専用トイレからオストメイト、おむつ交換台設置と障がい者だけでなく子供連れも利用できる多目的トイレとして利用者のニーズに応えてきました。トイレが利用しやすくなるよう改善に努めます。



企画財政課
副主管　髙橋直子（たかはしなおこ）さん



園児送迎バス

園児置き去り防止対策

山路正悟　委員

Q 園児送迎バス内に、園児を置き去りにしたまま運転手や添乗員が降車し、園児が死亡してしまうといった事故が、度々報道される。

町では、このような事がないように対策がなされているか。

A 添乗員は町職員（会計年度任用職員）なので、バス内の確認を惰らないように担当者から直接全員に話している。

幼稚園には園児の欠席・所在の確認をするように指示している。

また、運行業者にはガイドラインに基づいて運行するよう確認している。

活かすぞこの予算　教育費－幼稚園管理費 2億611万円

誰もが安心できる教育環境を

昨年度、静岡県で発生した事案を受け、金ケ崎町ではヒューマンエラーを防ぐために、国や県の補助を受けて町の所有する通園バスに置き去り防止装置を設置いたします。痛ましい事件を二度と発生させてはならない。この思いの下、人の目、機械の目を活かし、誰もが安心して教育を受けられる環境整備に取り組んでまいります。



教育委員会事務局
次長補佐　及川（おいかわ）博（ひろし）さん

歩いて健康



千葉良作　委員

Q 令和3年度から令和5年度の計画で、健康づくり（健幸づくり）に取り組んでいる。5年度は最終年度である。これまでの実績と課題について伺う。

A 2年間で約1000名が参加している。更に500名の参加を募りたい。80代の参加者が少ないので増やしたい。

「歩くことによって気分的に明るくなった」「自分の健康づくりの方法が増えた」等の声が寄せられている。

活かすぞこの予算　衛生費－元気100歳支援費 3817万円

健幸ポイント

健幸ポイントを始めて３年目になります。参加者も増えていますが、簡単そうで難しい「歩くこと」が「心身ともに良いことなんだ！」と感じてもらえる町民が増えるような仕掛けを考えていきます。



保健福祉センター
保健師　佐々木結衣（ささきゆい）さん

次のページも　予算審査特別委員会

新ネーミング　1月19日、奥州、北上、金ケ崎の３市町の工業団地と江刺田瀬インターチェンジを結ぶ国道や県道を整備し、物流を支える産業拠点道路の機能向上を目指す「北上金ケ崎パシフィックルート整備促進期成同盟会」が発足しました。港湾まで向かう交通環境の確保や新金ケ崎大橋の新設も視野に今後要望活動を本格化していきます。郷土の発展は道づくりから。

協働支援事業補助金



阿部典子　委員

Q 「地域づくり補助金」について住民の意識低下にならない取り組みを検討すると聞いていたが、令和5年度の内容は。

A 予算270万円については、2種類の補助金を想定している。

①地域づくり補助金　150万円（1団体30万円を5団体に）

②地域雪対策補助金　120万円

この内、地域づくり補助金事業費については、あり方等も含め検討を行う。各地区の事業計画に影響しないよう、令和5年度中に検討し、令和6年度から実行したい。

活かすぞこの予算　総務費－地域づくり推進費 3044万円

地域の「いいね」を応援

様々な考え方、価値観であふれる地域が話し合いを重ね、「いいね」という納得につながった事業は、成功しても失敗しても次へとつながります。町としても、地域の「いいね」が生まれるよう応援していきます。



中央生涯教育センター
係長　松本浩和さん





六原駅前駐車場予定地

工業団地と六原駅を結ぶ新設道路



佐藤千幸　委員

Q 企業や住民から要望のある国道4号工業団地入り口交差点と六原駅を結ぶ道路について、供用開始までのスケジュールと期待される波及効果をどのように考えているか。

A 令和5年度は駐車場と道路の用地取得を進め、接続道路の改良工事も行う。令和6年度から整備を行い、令和8年度までに完了させる。

駐車場には送迎バスロータリーを設け、利用しやすくする。

工業団地からの新しいルートができることによって、駅の利用がスムーズになる。

活かすぞこの予算　土木費－道路新設改良費 9075万円

新たな道路整備に向けて

国道4号金ケ崎工業団地口交差点から六原駅前までの区間について、新たな道路整備を行います。国道4号と六原駅を結ぶ重要な道路であることから早期完了を目指し、金ケ崎町の未来へつなげていきたいと思います。



都市建設課
係長　小原　礼さん

民生委員の配置



及川権一　委員

Q 民生委員推薦委員会の役割と民生委員の定員は。

A 国に推薦するにあたって地域から推薦された方を審査する委員会で、5人で行っている。

民生委員の定員は37人であるが、現在36人で欠員が生じているため、1人の方に2地区を兼務していただいている。

500戸ほどを担当しているうえでの兼務なので、意向を確認して今後の対応を検討していく。

活かすぞこの予算　民生費－社会福祉総務費 2億9594万円

今まで以上に活発に

民生委員・児童委員もコロナ禍で思うような活動が出来ず、民生委員同士の意見交換も十分に行えなかったことから、今年度は少しづつ活動を増やし活発になるよう民生委員等の活動を積極的に支援していきます。



保健福祉センター
主事　千葉聖也さん

自殺防止対策



高橋藤宗　委員

Q 来年度の自殺対策計画策定のため、今年度は調査集計業務を行うとある。町はゲートキーパーの養成に努めているが、その人数を増やすだけではなく、複数回の受講などで質の向上を図っていくべきである。

A ゲートキーパー養成講座の受講は、今までも受講制限なく開催している。

複数回の受講は繰り返すことによって充実したものになることから、多くの人が複数回受講できる環境を整えていく。

活かすぞこの予算　衛生費－精神保健費 119万円

心すこやかに

今年度は金ケ崎町自殺対策計画期間の最終年度であるため、評価及び見直しを行い、次期計画を策定します。年齢、性別にかかわらず、町民一人ひとりが心の健康に関心を持ち、互いに気遣える環境を目指します。



保健福祉センター
保健師　有住燈子さん

預金は最小限でも15億円堅持



後藤紳一　委員

Q 10事業で7億2千万円ほどの起債（借金）を見込んでいるが、財政調整基金（預金）の昨年12月末の残高は、15億円ほどある。財政調整基金からの充当が可能と思うが、基金の取り崩しと起債の活用を伺う。

A 財政調整基金は、不測の事態に備えて最小限でも15億円を堅持したいと考えているので、これを超える取り崩しには、起債の活用を考えている。

活かすぞこの予算　歳入・町債 7億1951万円

不測の事態に対応できる財政運営を

財政調整基金は、税収減や災害など不測の事態に対応できる基金です。令和2年度には大雪や感染症対応のため約13億円を取り崩しました。予算せぬ事態に町民の生命と暮らしを守るため一定の残高を確保することが大切です。



企画財政課
課長補佐　宮　栄司さん

田園バス



平　志乃　委員

Q ルート・ダイヤの変更等、今後のロードマップはどうか。

A 令和2年3月に令和8年までの地域公共交通網形成計画が作成されており、内部で運行状況・利用の把握をし、次の目標設定について検討している。

活かすぞこの予算　総務費－交通政策費 1913万円

利用しやすい田園バスに

町内6路線を運行する田園バスは、地域の足として主に高齢者の通院や買い物等にご利用いただいています。引き続き町民の皆様が利用しやすいバスになるよう、ほかの交通施策も含めた検討をしていきたいと思います。



都市建設課
主事　千田達也さん





ゲートキーパー養成講座

次のページも　予算審査特別委員会

議会トピックス⑪　新春健康漫談　1月20日、千貫石温泉において、金ケ崎町商工会新春講演会が開催されました。割烹着の脳トレ漫談師・福々亭ナミ子さんが、会場を巻き込み全員でサブちゃんの鼻マネで顔の筋肉をほぐしながら、両手別々の動きをする脳トレを楽しみました。

議会トピックス⑫　議員交流研修会　1月25日、奥州市・北上市・金ケ崎町議会議員交流会が開催されました。災害用トイレやシャワーキットなどの開発に取組む北上市内会社代表取締役を講師に研修。和気あいあいのコロナ禍3年振りの交流会でした。

水道料金について



有住　修　委員

Q 当町の水道料金が県内で一番安い料金か伺う。

A 県内で一番安い水道料金である家庭用口径20㎜は、1カ月の水量30㎥の料金・金ケ崎町3千960円、奥州市6千270円、北上市6千655円である。

活かすぞこの予算　水道事業会計－水道事業収益 4億561万円

安心で安全な水をいつまでも

令和5年度は、人口減少等に伴う料金収入の減少が見込まれる一方で、昨今の物価上昇等による経費の増加により厳しい予算編成となってますが、安心で安全な水を将来にわたりお届けできるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。



上下水道課
副主幹　千田由行（ちだよしゆき）さん

団地の側溝　町道整備



阿部隆一　委員

Q 一の台、六本松、東町の3団地の側溝整備は、一般質問に対し継続実施という答弁であった。3団地の側溝整備及び駒丘地区の町道整備予算は計上したか。

A 工事請負費「町道側溝改修工事」は、一の台、六本松、東町の3団地の側溝整備分である。駒丘地区の町道整備は、工事請負費「町道舗装補修工事」の中に予算計上している。

活かすぞこの予算　土木費－道路維持費 5億447万円

快適な道路環境整備

団地内の側溝改修や町道の傷んだ箇所の舗装補修工事をより一層進めて、快適・安全で利用しやすい道路環境の整備に継続して取り組んでいきます。



都市建設課
技師　鈴木優哉（すずきゆうや）さん

農畜産物販売販路の拡大



及川みどり 委員

Q これまで、関東方面に行き一生懸命当町の野菜を売り込んでいた。生産者は、自分の作った物がどこで売れているのか見えることは励みになる。町長は、トップセールスをやる計画があるのか。

A 大市場に行ってPRする具体的予定はない。基本的に販売というのは、JAを始めとする取り扱い組織が行うものと考える。そこにどう支援・協調していくか考えているところである。それを飛ばして、いの一番にセールスをする事は考えていない。

活かすぞこの予算　農林水産業費－農業振興費7462万円

農畜産物販売販路の拡大

農畜産物の販売販路拡大は、実際に取引にかかわる関係機関のニーズにあわせて支援していくことが効果的な方法だと考えております。意思疎通をしっかりしながら、適時に必要な支援ができるよう努めていきます。



農林課
課長補佐　高橋真一郎（たかはししんいちろう）さん

心のバリアフリー



青木俊悦　委員

Q コロナ禍の中で、聴覚障害者にとって通訳者の存在は、必要不可欠と考える。支援内容と活動は。

A 聴覚障害者が行政等の手続上の支援の必要がある場合、手話通訳者を依頼し派遣する。コロナ禍により講演会、大会等が減少し手話の回数は激減した。

活かすぞこの予算　民生費－障害者福祉費 4億7164万円

必要な支援を継続して

障がいのある方が、必要な手続きや情報を収集する場面で困ることがないよう、必要なときに必要なサービスを提供できる体制を強化し、生活や社会参加を支援していきます。



保健福祉センター
主事　橋本好美（はしもとこのみ）さん

議会トピックス⑬ **輪禍のない町を**　1月26日、金ケ崎町交通指導隊（髙橋長嗣隊長）の初点検が行われ、議長も出席しました。髙橋隊長は、「昨年11月まで4年余り町内の交通死亡事故はゼロが続いたが、残念ながら記録は途絶えた。また気持ちを新たに挑戦しよう」とあいさつ。「密ですよ 人も車も 距離おこう」「ゆるさない ハンドル・スマホの二刀流」輪禍のない町を目指しましょう。

令和５年度 一般会計予算

反対 白熱討論 賛成

次のページは 議案審議

反対　平　志乃



学校給食費無償化は、今までも最低限の支援・セーフティーネットがある。全員に対し全額無償化にするのは度が過ぎている。金銭のみの支援ではなく、交通の利便性を図るための道路整備の前倒しや早期完了を行う等「より多くの人に還元できる」事業に予算措置していただきたい。

また、除雪費等の多額の予算は、他予算に自由に措置できるよう最低限の予算にし、必要に応じ補正予算にて対応すべきである。

賛成　後藤紳一



令和5年度金ケ崎町一般会計予算は「第11次総合計画」の着実な推進、人口減少対策を重点に、不測の事態に備え、財政調整基金15億円の堅持など、健全な財政運営にも配慮。

重点的な取り組みの給食費無償化による、子育て世帯の経済的負担の軽減策は必要。我が子の健やかな成長を願いつつ、人並みの学校生活をさせようと、経済的負担で苦悩する家庭がほとんど。

これまでの医療費支援に給食費無償化の支援を加える事は、相乗効果で人口減少対策に繋がる。

反対　及川権一



議案第21号令和5年度金ケ崎町一般会計予算は、町長の選挙公約である給食費無償化実現のみのため、スポーツ関連予算・イベント予算、特にも金ケ崎町の基幹産業である農業関連イベントの中止等、とても住みよい町づくりに資する予算とは言えません。

もっと町と町民が元気になれる予算立てをしてほしかったことから反対するものです。

賛成　巴　正市



一般会計予算は過去最高となりながらも、財政調整基金からの繰入額は前年度より小さく、町債の借入れも抑えることでプライマリーバランスの黒字が維持され、将来の負担に考慮された予算になっています。

予算審査特別委員会に出された様々な意見や要望については、次年度予算に反映されることを強く望み、金ケ崎町のさらなる発展を願い一般会計予算に賛成するものです。

反対　高橋藤宗



削減ありきの事業見直しが反映された予算案である。

補正予算で増額可能、そして余った場合は流用不可能な除雪費の大幅計上は、活きたお金の使い方とは思えない。行動制限がなくなる今年度において、町民の積極的な活動を後押しするためにも、削減された予算を通常に戻すべきと考え、令和5年度金ケ崎町一般会計予算に反対するものである。

賛成　及川みどり



令和5年度金ケ崎町一般会計予算は、地方債の着実な償還と新規借入の抑制を図る事でプライマリーバランスの黒字を堅持し、将来負担にも配慮され、基金からの繰入額も抑制されているなど、自立の町として財政基盤の安定化に必要な措置が講じられています。今日のニーズを満たし、更なる発展に必要な事業を踏まえるなど、将来のまちづくりを見据えたバランスのとれた予算措置が講じられていることから、令和5年度金ケ崎町一般会計予算に対し賛成するものです。

議会トピックス⑭ **農業も人なり**　1月31日、新人議員にとっては初めての、農協役員・町農業委員・町議会議員の合同研修会が開催されました。町の農業の問題等を掘り下げて知るには良い機会でした。杉原永康先生の講話は、農業の政策、施策には様々な問題があるが、最後は人であるという事を理解しました。懇親会にて親睦を深め楽しく交流ができました。

人事案件に同意

【人権擁護委員】

松田（まつだ）　妙子（たえこ） さん

（新任）



任期：令和５年７月１日～
　　令和８年６月30日（３年）
住所：西根

【固定資産評価審査委員】

飯田（いいだ）　實徳（みのり） さん

（再任）

任期：令和５年4月１日～
　　令和８年3月31日（３年）
住所：西根

補正予算

繰越明許費に７事業

総額7821万円の繰越明許費

※繰越明許費とは　何らかの事情で、その年度内に支出が終わらないと見込まれる物を、議会の議決を経て翌年度に繰越して支出ができる事です。

事　業　名	金　額（万円）
高圧受電盤機器更新事業	183
出産･子育て応援事業	1412
町有林整備事業	583
除雪機械整備事業	4995
森山総合公園野球場内野整備事業	421
地籍調査事業	165
通園バス安全装置整備事業	62

通園バスに安全装置

令和５年４月から全国の幼稚園、保育所、認定子ども園を対象として、送迎用バス置き去り防止システムの設置が義務付けられたことから、３台ある通園バス全てに安全装置を設置するものです。



賛否が分かれた議案

○：賛成　×：反対
議長は採決に加わりません

議案名	審議の結果		千田眞一	及川権一	後藤紳一	平志乃	青木俊悦	阿部典子	高橋美輝夫	高橋藤宗	千葉良作	有住修	佐藤千幸	阿部隆一	及川みどり	山路正悟	巴正市	伊藤雅章
発議案第２号 私学助成の充実に関する意見書提出について	原案に対し	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

次のページは　これが一般質問

議会トピックス⑯ **明けない夜はない**　２月７日、アテルイの里・胆江工業クラブの創立30周年記念講演会が開催されました。元衆議院議員の豊田真由子氏が、新型コロナウイルスとの向き合い方について、人類は感染症との闘いでありウイルスに打ち勝つのではなく共生していく視点が重要であるとし、「明けない夜はない・やまない雨はない」と持論を述べられました。

消防団員の報酬増額

新年度から処遇改善



令和5年消防出初式（役場前）

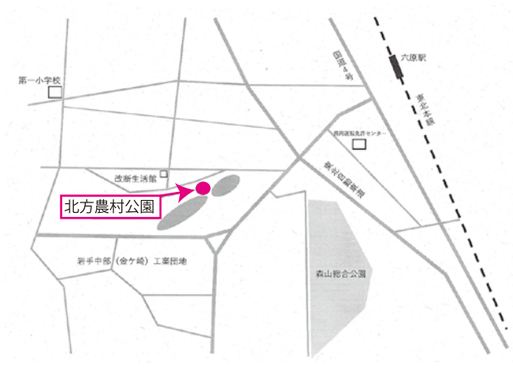
全国的に消防団員の担い手が不足し、地域防災力の維持のため消防団員の確保が喫緊の課題になっています。当町においても消防団員の減少による地域防災力の低下が課題となっていることから、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、消防団員の処遇改善を図るため、関係条例を整備しようとするものです。

※改定の概要

No.	基準項目	改定前	改定後
1	出動手当を見直し、出動に応じた「出動報酬」を創設する。（労務に対する対価とする）	「出動手当」（旅費:費用弁償）	「出動報酬」（報酬:出動報酬）
2	「団員」階級の年額報酬は36,500円を標準額とする。	「団員」階級 年額36,000円	「団員」階級 年額36,500円に増額 ※他の階級は変更しない
3	災害（水火災又は地震等の災害をいう）出動については1日（=7時間45分）当たり8,000円を標準額とする。	火災、風水害及び行方不明者捜索等の出動 1回3,000円	火災、風水害及び行方不明者捜索等の出動 日額4時間未満4,000円 4時間以上8,000円
4	災害以外の出動については、出動報酬の標準額と均衡のとれた額とする。	警ら、訓練、その他（会議等）出動 1回1,500円	警ら、訓練、その他（会議等）出動 日額2,000円
5	団員個人に対し、活動記録等に基づき市町村から直接支給する。	基準のとおり支給している。	同左

施行日　令和5年4月1日

北方農村公園を廃止





いこいの公園がなくなり　残念

北方農村公園内の施設が著しく老朽化し、機能復旧が困難であること及び公園に入道堤が隣接していることで、公園利用上の安全確保が困難であることから公園を廃止するものです。（施行日　令和５年４月１日）

議会トピックス⑮ **早くも77年**　２月７日、東京国立劇場にて令和５年北方領土返還要求全国大会が開催され、県町村議会議長会会長の伊藤議長も出席しました。終戦当時、北方四島には17,291人の人々が暮らしていました。島々が占拠されてから77年が経過。元島民の生存者は5,332人。平均年齢は87歳に。日露間での平和条約締結、返還の日は、実現するのでしょうか。

金ケ崎のここが聞きたい

町長答弁「検討する」に大きな期待!!

▼阿部隆一　学校給食充実と食物アレルギー対策

▼千葉良作　今冬の除雪

▼山路正悟　アイスアリーナの再開

▼高橋藤宗　教育現場でのマスク着用

▼平　志乃　学校給食費無償化

▼及川みどり　元気な町　元気な農業への取り組み

▼及川権一　地域事情に即した環境整備










髙橋寛寿町長


千葉和仁教育長

傍聴しました

◆質問者の内容は細かく、町側も詳しい回答だったので大変参考になりました。

◆議員の質問開始時間が不明なため苦慮する。検討願いたい。

今定例会の傍聴者　8人



ありがとうございました

食物アレルギー対策

無償化による予算確保を

教育長―食材費の予算を1.2倍に

質問の背景

無償化する給食費の予算確保と食物アレルギー対策が重要と考えた。

つぶやき…

食物アレルギーの児童・生徒が81人いるという。除去食(代替食)対応の施設整備が緊急の課題である。


阿部隆一（あべりゅういち）議員

問　2023年度から学校給食費無償との方針について多くの町民から歓迎の声が寄せられた。学校給食が1日の中で一番充実した食事の児童・生徒もいる可能性があるので、質の充実は非常に大切である。一食当たり食材単価は、どう決めたか。

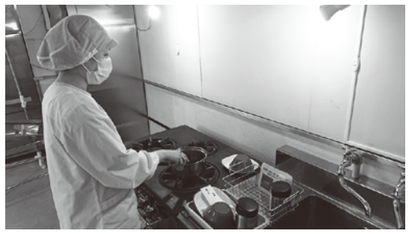
教育長　一食当りの基準額は小学生243円、中学生289円である。23年度予算については物価高騰分として、小中とも1・2倍の材料費を見込んだ。

問　食物アレルギー対策はどのようになっているか。アレルギーの原因食材を除いた除去食の提供は可能か。

教育長　食物アレルギー対策として、アレルギー疾患のある児童・生徒のうち希望者に対して、調味料や材料を詳しく記載した詳細献立を配付。現在、除去食の提供はしていない。

問　給食センターに除去食対応の施設整備をしてはどうか。

教育長　大きな予算が必要なので、町長と相談しながら検討する。


本町にも安全・安心の給食のため除去食対応施設を


（奥州市除去食施設）

子育て世代の定住・移住促進

問　本町は、学校給食費無償、高校生までの医療費無償、全ての小学校毎に学童保育所整備、保育所の待機児童ほぼゼロなど、子育て支援充実の自治体である。HPや看板、ポスター等で宣伝強化し、子育て世代の定住・移住を促進してはどうか。

町長　子育て支援の情報について町HPに随時掲載し、発信している。町公式LINEに「子育て」のメニューがあり、SNSでリンクできる。ポスターに代わるものとして、町内の施設にチラシを配布し啓発活動している。

「苦情は宝」の具体化

問　本庁舎や中央生涯教育センター、保健福祉センターにプライバシーを守れる部屋など相談しやすい場所を確保すべきである。

町長　相談内容や来庁人数の状況に応じて別室に案内し、プライバシーの確保に配慮し対応している。

農業大学校の専門職大学化

問　公立の大学になれば、一層活気溢れる学校になると推察される。町として奥州市、北上市、県市長会、県町村会等から、農大の専門職大学化を県に要望して頂くよう要請してはどうか。

町長　県は慎重に検討していると認識している。他市町村等への要請は、県の検討状況を見ながら、適切な時期に行う。

ひとくちメモ

除去食　アレルゲンである食品（例　鶏卵・牛乳など）を除いて調理したり、その食品を含む献立を除いて提供する形の給食。

国保税1世帯1万円の減額

問　昨年の9月末現在、本町の国保基金は2億8522万円、1世帯当り平均で約15万8000円の基金がある。基金活用で1世帯当り年1万円の減額は可能である。

町長　現在、県と市町村で保険税の統一に向けた協議を進めている。一時的な税率引下げのため基金活用することは、基金減少による税率引き上げの時期を早めることが見込まれる。当面は、不足する財源を基金で補いながら、現在の税率を維持していきたい。

※この他、「事務事業の見直し」の継続・改善を質問しました。

次のページも　これが一般質問

議会トピックス⑱　**縁は異なるもの**　2月13日、自動車産業が取り持つ縁で始まった宮城県大衡（おおひら）村との交流。議会もテーマを決めて親しく友好の絆を深めて来ました。広報常任委員会が訪問。前号の共同編集の取組みの話に花が咲きました。金ケ崎から車で1時間。広大なパークゴルフ場で読者の皆さんも楽しくプレーしてみてはいかがでしょうか。金ケ崎の町章を逆さまにすると、なんと大衡村の村章に。

議会トピックス⑰　**実現へ首長ら結束**　2月8日、「ILC実現建設地域期成同盟会」が開催されました。進捗の実態が乏しい現状を打破しようと立ち上げられたものです。構成団体の決意表明で町長は「周辺地域の経済文化に大きく貢献する。建設実現に向け町議会と共に頑張る」と訴えました。

除雪対策

満点除雪

町長―反省してさらに

質問の背景

あまりにも素晴らしい除雪で驚いた。快適な暮らしに、一歩踏み出した。

つぶやき…

政策を焦点化していけば分かりやすい結果が出てくる。
給食費無償化も見えてきた。



千葉良作（ちばりょうさく） 議員

問 今冬の除雪について伺う。（町内全てをみたわけではないが）私の感想は次の通り。
・除雪開始が早くなった
・除雪回数が増えた
・吹雪後の対応が丁寧
・かなり幅広く除雪されている
・特にも幹線道路の除雪は5センチの積雪で行われ、しかも広く丁寧に作業が行われた。溶けやすくてその後はさらに快適
・住民の話題に除雪への苦情がでなくなった
役場内の除雪体制をどう組んだか。

町長 除雪対策室を都市建設課に設置した。専任が1人。2人が除雪等も兼任しながらあたった。

問 役場内の情報共有化をどう行ったか。

町長 通学路は教育委員会と連絡を取り合い、他の部署とも同様の対応を行った。

問 業者との連携はどうしたか。

町長 町から責任者に情報を提供し、業者からもいただいて対応した。

問 稼働除雪機の台数や経費は。

町長 業者所有51台と町所有25台の76台（町より業者に9台貸し出し）。内訳は、除雪グレーダー8台、除雪ロータリー7台、除雪ドーザー47台、除雪トラック2台、融雪剤散布車3台、歩道除雪機9台。予算は3億5千万円で、昨年の101%。苦情は147件（昨年は526件）で速やかに対応してきた。



気持ちいいね　金ケ崎の除雪

児童生徒の安全は

問 先般、金ケ崎町内の学校に脅迫メールが送りつけられた。同様のことが県内の学校でも起こっていた。町内ではどのような対応をしたか。

教育長 本事案については警察の情報をもとに「愉快犯」と捉えて対応した。何度も同様の事案が繰り返されるということで緊急対応はせず、普段の児童生徒に対する安全指導を行うことを各学校には指示した。今後、見守り隊の対応についても同様に行っていく。

ひとくちメモ

除雪の4改善策
①幹線道路の除雪強化
②住宅密集地の除排雪　③除雪オペレーターの確保　④除雪機械の更新

ウインタースポーツ

アイスアリーナ存続に向け対策を

町長―早期の事業再開を期待

質問の背景

長年親しんできたアイスアリーナは絶対に失くしてはならいない。

つぶやき…

コロナも収束に向かっている。みんなが待ち望んでいるアイスアリーナの再開。
町も後押しすべし。



山路正悟（やまじしょうご） 議員

問 アイスアリーナは子どもから大人まで、そして家族から友人、個人、団体と幅広く親しめる施設だ。しかし、現在は1施設を除いて休業状態にある。
スケート愛好者を含め、アイスアリーナで活動できなくなる事は、町や奥州市はもとより、県南地区のウインタースポーツという財産を失ってしまうことに繋がってしまう。
町として、みどりの郷の現況を把握しているのであれば、アイスアリーナ存続に向けて対策を講じるべきではないか。

町長 当該事業者から事業運営に係る今後の意向が示されていない状況で、町が先行してアイスアリーナ等のあり方について検討を進めていくことは適切ではないと考えている。
長きにわたり、町内外の利用者の方の保養、健康の保持・増進に寄与してきた施設であることから、早期の事業再開を期待する。



再開が待たれる　みどりの郷（左側 アイスアリーナ）

新型コロナワクチンの接種体制は

問 新型コロナウイルス感染症が、5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ5類に引き下げられることにより、ワクチン接種等の医療費や医療体制についても見直されるものと思う。
インフルエンザと合せて新型コロナワクチンについても予防接種するとなれば、個人負担がかさみ接種を控える人が出てくるのではないか。

町長 現在、国では公費負担による無料での特例臨時接種の実施期限を、今年3月末から来年の3月末に延長する方針で調整を進めている。早ければ3月中にも正式決定したうえで、必要な法令改正を行うとのことだ。

問 今後のワクチン接種についてどう考えるか。

町長 国の正式決定と法令改正があり次第、必要な接種体制を確保する。町民に混乱が生じないよう周知し、対応していきたいと考えている。

問 今後のマスク着用等について、根拠に基づいた分かりやすい方針を示すべきだ。

町長 国は医療機関を受診する時や医療機関、高齢者施設などを訪問する時、混雑した乗り物に乗車する時など、感染防止対策として効果的である場面などでマスクの着用を推奨するとしている。
こうした国の指針に沿った形で周知、対応していきたいと考える。

ILC実現への思いは

問 ILC実現建設地域期成同盟会が結成され、町長も設立発起人となり、設立総会では決意表明を行った。
町長はILC実現に対してどのように思っているか。

町長 ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、町主催の講演会は見送ってきたが、感染者数も減少傾向にあることから、今後は関係団体と連携を図りながら機運の醸成に努めていきたいと考えている。

問 町長は、関係機関に多く出向いて、ILC実現の要望活動をすることが大事ではないか。

町長 今般設立された期成同盟会を通じて、一体となって要望活動を行っていきたいと考えている。

ひとくちメモ

ウインタースポーツ　スポーツの中でも特に冬季に行われるものの総称。スキーやスケート、カーリング、スノーボード、ハーフパイプやフィギュアスケート等々。

次のページも　これが一般質問

コロナ対策

マスク着用の個別判断を尊重せよ

教育長―多様性に対応した教育を推進

質問の背景

コロナ対策の大幅変革と社会問題への対応

つぶやき…

「個」を大切にする欧米と「団体」を大切にする日本。背景にある「文化」を理解しないと根付きませんよ～



高橋藤宗（たかはしふじむね） 議員

問　マスクの着用が、子どものコミュニケーション能力等の発達に影響があることについて、どのように考えているのか、また今後の対応は。

教育長　マスク生活が子どもの発達に良くない影響を与える可能性があることは承知しているが、マスク生活と子どもの発達の関係、新型コロナウイルスの予防などについて国・県等の情報を取り入れながら対応していく。

問　3月13日からマスク着用は個人の判断となる。子どもがマスクをする・しないの判断については、保護者にメリットとデメリットを伝えた上で、その判断を尊重することが大切である。分断や偏見を生まないよう配慮し、多様性の教育に結び付けることはできないか。

教育長　「個別最適な学び」という方針により、マスクの着用のみならず、子どもの成長に関わるあらゆる側面において、多様性に対応した教育を目指していく。発達段階に応じた指導に心掛け、分断や偏見を生まないような教育を推進していく。

問　卒業式は単に卒業証書を受け取るだけの儀式ではない。区切り段階の旅立ちを、地域や多くの人達に見送られることにも大きな意義がある。入場制限等の緩和についてはどのように考えているか。

教育次長　校長会での話し合いの中では、急激に、ではなく徐々に戻していくという話しがあったようである。新年度の入学式では難しいが、運動会あたりから少しずつ緩和される可能性がある。



「笑っている」のは　表情で分かる

SNSの教育現場における指導は

問　SNS投稿によるイタズラ動画が問題になっている。教育現場における啓発方法は。

教育長　文科省の「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」に倣い、各学校において情報モラル教育により安全で安心な使い方を指導するなど、児童・生徒の情報モラルの育成を図っている。

問　イタズラ心で衝動的にやってしまうのは、その行動の結果を予測出来ない未熟さによるものもある。実例を出しながら、その結果による大きな損害を子どもたちに教えてあげることも必要ではないか。

教育次長　ただの説明ではなく、効果的なのは子どもたちが「自分事として捉える」ことであり、それをキーワードに考えている。

※他、職員の人事に関するプロセスについて質問しました。

ひとくちメモ

マスク着用の考え方（厚労省）　令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。

議会トピックス㉑　どちらの台所も　2月17日、県町村議会議長会の定期総会が県自治会館で、県内19町村議会議長の参加のもと開催されました。議員会の運営は、構成する県下19町村の負担金でまかなわれ、1町村平均約110万円となります。合併により町村数は減り、会の台所事情はかなり厳しいものに。総年間予算3,400万円で令和5年度もがんばります。

学校給食費

給食費無償化の目的は

町長―定住・移住の加速化

質問の背景

人口増を目的とした給食費の無償化は有効か。

つぶやき…

無償化は、監視機能が働かないため、『質』が落ちやすくなる危険性がある…。



平（たいら）　志乃（しの） 議員

問　子育て支援が、人口増となるとの考えか。

町長　持続的に人口を維持するには、特に子育て世帯の転入を増やしていくことが有効である。他市町村よりも充実した子育て支援を打ち出すため、給食費無償化は、移住先として当町を選んでいただくきっかけになるもの。

問　人口が増加した事例はあるか。

町長　多くはないが、鳥取県か島根県の離島での取組とか、給食費だけではなく、全体の支援によって人口が増加になった事例はあったかに記憶している。全国的に数は少ない。必ず、結果はこうなるというモデルがあるのではなく、試行錯誤しながら、子育て支援と仕事をつくる、住む場所を提供する、そして支援を行う、それを総合的に実施することが事例を見れば必要かと感じている。

問　他市町村と比べて、当町は子育て支援が充実しているといわれているが、人口は増えていない。どう考えているか。

町長　子育て支援策と併せて、住む場所の利便性、他の要素も比較しながら選択していると考える。

問　町内外に、どのようにPRするか。

町長　様々な手段でHPなどを使ってPRしていく。

問　今までもPRは、HP等と言っているが、周知には至っていない。他の方法は考えているか。

町長　具体的な方法は、それぞれの部署に指示をして、より効率的、効果的な方法を進めていく。

問　給食費無償化に対する目標値はあるか。

町長　実施が決定されてから目標値が決まるものと考える。

問　目標値が決まったら、どのように知らせてくれるか。

町長　単品の給食費無償化だけで人口増に繋がるわけではない。全体の子育て支援として目標が出てくるものと考える。

問　今の目標値はいくらか。

企画財政課長　第11次総合計画において、最重要課題として人口対策を掲げている。その中で、様々な施策を展開している。全体での人口目標は、令和7年に1万5294人。



おいしい給食　期待してます！

次のページも　これが一般質問

ひとくちメモ

岩手県の給食費（1食平均）

	小学校	中学校
最安単価	219円	247円
金ケ崎町	244円	289円
最高単価	295円	350円

令和4年5月1日現在

議会トピックス㉒　越冬42年赤石堤白鳥観察会　2月19日早朝、白鳥観察会が行われ、早春にはめずらしく雨降る悪天候の中、35名の愛好者が集まりました。今年は暖冬で白鳥の北帰行も早く、1月18日には1,500羽を数えたそうです。過去一番の飛来数は、令和3年3月12日の2,230羽とのこと。シベリアまでの3,400キロ。V字飛行で2週間かけての北帰行。「来年も戻っておいで。」

農業対策

元気な町 元気な農業は

町長―生産基盤の整備を

質問の背景

元気な農業を取り戻すために活力ある施策を。

つぶやき…

まつりが
なくなり
町民にも
元気がない。



及川みどり（おいかわ）議員

問 町長は農業への取り組みについて、水稲を中心とした持続的発展が可能な町農業の将来像と、実現するための施策を一体的に検討するとしている。どのような方向で、町民が元気よく暮らせる町をつくろうとしているのか。

町長 新年度は、改めて生産振興と農業後継者の育成・確保に軸足をおき事業を展開していく。

園芸作物生産支援事業を拡充し、生産資材助成の拡大や農業技術指導員の継続配置により資金面と技術面から支援していく。

基盤整備の早期実現や圃場条件を考慮した水田の畑地化についても取り組む事で、生産基盤をしっかりと整備していく。

農業法人で新規に従業員を雇用する際の家賃補助や経費などを、法人に対して支援を行う。



生産基盤整備中の原・蟹沢地区（永岡）

帯状疱疹予防ワクチン接種に助成金を

問 日本人成人の90％以上が帯状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜伏しているといわれ、免疫力が低下すると発症する。50歳以上の人はワクチン接種で予防できる。接種費用が高額なため、助成をしてはどうか。

町長 帯状疱疹ワクチンの接種については、厚生労働省において、ワクチンの有効性、安全性、期待される効果等に関するデータ収集を行い、定期予防接種の必要性について検討を行っている。国の動向を注視していきたい。

全ての子どもが生き生きと学べる環境を

問 令和3年度の町内小中学校の不登校者数は何人か。スクールカウンセラーやソーシャルワーカー等の配置は充分であるか。

公明党では、学びの場を提供する特例校の設置を推進するよう国に働きかけている。町教育委員会としても県南設置を働きかけていくよう望むが。

教育長 心のケアを行うスクールカウンセラーは金ケ崎小学校、金ケ崎中学校に各1人、週1回配置されている。生活環境をケアするスクールソーシャルワーカーは、金ケ崎中学校に年間25日配置されている。中学校には町費による適応支援相談員を2人配置している。

特例校配置については、他市町村の教育委員会と研究していかなければならないと考えている。

ひとくちメモ

特例校配置 不登校児童生徒を対象とする特別の教育課程を編成して教育を実施する学校。

農民文化とこしえに 2月25日、令和5年金ケ崎の農業賞（農民文化部門）に輝いた西根甚句踊保存会、佐々木順子さんのお祝い会が永岡温泉で開かれました。（併せて町郷土芸能保存会発足55周年祝賀会も）。昭和63年から金ケ崎中学校の女子生徒に毎年指導もしています。体育祭での甚句踊り、華やかですよね。農民文化の伝承を続ける佐々木さんに万雷の拍手。

グラウンド整備

地域事情に即した環境整備を

町長―整備は今後も継続的に

質問の背景

地権者のご厚意で寄贈いただいたグラウンドの整備が途中で止まっている。

つぶやき…

世代間交流の場でもあるグラウンドの早期整備完了を望む。



及川権一（おいかわけんいち）議員

問 地域交流の場、南方地区生涯教育センターのグラウンド整備は、どうなっているか。

町長 令和2年度に周辺の土地を含めて約6500㎡を寄贈頂き、センター東側整備などを行ってきた。令和4年度については、同敷地内に残された廃棄物撤去作業を年度末までに完了させる予定である。また、町有地の残土を有効活用するため、グラウンドに土砂を搬入し、高低差の解消に努めたところである。今後も継続していく。

学校給食における食物アレルギーの対応

問 食物アレルギーの人が増えているようだ。町の学校給食では、どのような対応をとっているのか。

教育長 アレルギー疾患のある児童・生徒のうち希望者に、調味料も含めた給食に含まれる全ての材料を記載した詳細献立を配布している。



交流の場として待たれている南方生涯地区センターグラウンド

問 町の給食センターはアレルギー対応が出来ていないが、奥州市ではアレルギー対応は出来ているか。

教育長 奥州市は全施設でアレルギー対応が出来ている。

問 金ケ崎だけが取り残されている。毎年7000万円もの巨費を給食費無償化に投じるより、給食センターの改善に取り組むべきではないか。

町長 平成27年に文部科学省からアレルギー対応に対する指針が出ているが、調査検討を指示している。

問 いつ実施するのか。

教育長 町長の指示も踏まえ、精査して検討していく。

指定管理者制度

問 指定管理者制度の良い点、悪い点はなにか。

良い点は、民間事業者の活力やノウハウを活用して魅力的な自主事業や地域イベントの充実が図られ、利用者の満足に繋がる。悪い点は、直接住民と接していないため、速やかに対応できない場合がある。

地域の学習環境整備

問 金ケ崎小学校の整備はどうなっているのか。

教育長 金ケ崎町学校施設長寿命化計画に基づき整備していく。築40年以上が経過し外壁の劣化は進んでいるが、屋上や内壁、電気・機械設備は安全上大きな問題はないとの診断を受けている。他の学校施設の優先度や進捗状況を見て検討する。

県南唯一のスケート場の今後

問 町の迎賓館ともいえるみどりの郷が休業し、県南唯一のスケート場も使えなくなっている。町としてどう活用していくのか。

町長 令和4年8月29日の営業をもって休業している。アイスアリーナも今シーズンは休業している。当該事業者から、今後の意向が示されていない状況の中、町が先行してアイスアリーナ等のあり方について検討を進めるのは適切ではない。

問 当該事業者代表と連絡をとったのはいつか。

町長 4か月ほど前である。

問 もっとコミュニケーションを密にして意向を早期に捉えて、再開の応援をするべきである。

町長 経営に度々意見すべきではない。

問 スケート場の再開については、県に対して県南青少年の家と一体的に運用してもらったらどうか。

町長 民間事業者の経営に行政が意見指示すべきではない。

ひとくちメモ

金ケ崎町学校施設長寿命化計画 金ケ崎町の幼稚園・小学校・中学校・給食センターを対象として、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化を行うための計画。

次のページは　議会ほっとミーティング

価値観の違いを宝に 3月4日、金ケ崎町女性百人会の講演会が中央生涯教育センター大ホールにて開催されました。「いなかは宝の山」と題し、藤沢町出身の落語家、皆川洋一さんが、田舎では当然の事が宝になることを方言豊かに話され、会場は皆川ワールド一色になりました。

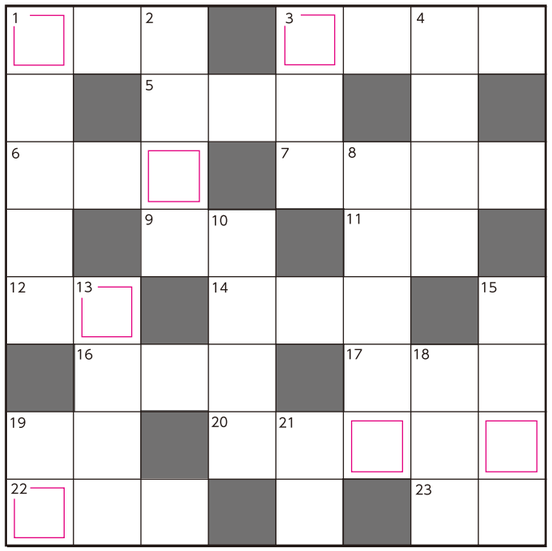
好評です！

議会クロスワードパズル



□の７文字を並べかえると、答えになります。

ヒント：春本番、南から北へ



■ヨコのカギ

① しまうま
③ 岩手県沿岸を南北に走る○○○○鉄道
⑤ もとの整った形が失われ、ゆがんで見えるようす
⑥ ユーカリの葉しか食べないかわいい動物
⑦ からだが大きく力の強い子ども
⑨ 馬の背において人や物を乗せるもの
⑪ ○○策、○○式、○○法
⑫ 無くても七○○あるとか
⑭ よい方法 結果を見いだすこと
⑯ ○○○フルーツ（甘酸っぱい果物）
⑰ 地面全体が響くような音
⑲ ぬき○○、さし○○、しのび○○
⑳ 酒とビールを○○○○○に飲む（混ぜ合わせること）
㉒ 開眼○○○、追善○○○
㉓ きねずみ

（出題:バッチ組）

■タテのカギ

① 全都道府県をひとつの区とする選挙区
② 豪放○○○○
③ 小説家
④ 島倉千代子の名曲○○○○峠
⑧ 外国人
⑩ ○○○○・楽座　戦国大名などにより支配地の市場で行われた経済政策
⑬ 念珠（ねず）、勿来（なこそ）、白河（しらかわ）といえば
⑮ 王子
⑱ ○○○民謡といえばサンタ・ルチア
⑲ ○○人、○○役、○○玉
㉑ 一寸先は○○

こたえ

★正解者の中から、抽選で５人の方に記念品をプレゼントいたします！

前号の答え

ハルノナナクサ（春の七草）

1 ハ	2 ナ	■	3 ウ	4 リ	5 コ	6 ト	バ
7 ゴ	ル	8 バ	チ	ョ	フ	■	ン
ロ	■	9 ア	キ	ウ	■	10 カ	ジ
11 モ	12 チ	ダ	■	13 チ	14 ミ	ツ	■
■	15 ナ	リ	16 テ	■	17 チ	テ	18 イ
19 ク	ム	■	20 ナ	21 ガ	ノ	■	デ
ツ	■	22 ケ	ン	ロ	ク	23 エ	ン
24 シ	ュ	ン	ト	ウ	■	25 サ	シ

議会だより145号掲載のクイズに、たくさんのご応募ありがとうございました。厳正なる抽選のうえ、５人の方に図書カード（1,000円分）をお送りしました。



読者の声（抜粋）

◆小さい子供がいるので、給食の無償化の記事が気になりました。今、金ケ崎町としてどのように考え、今後どのように進んで行くのかを知る事ができるので、広報があってとても助かっています。（37才・女性）
◆金ケ崎町のここが聞きたいの町長答弁等しっかり読んでいます。パズルは友達ときそいあっています。（84才・女性）
◆議員さん一人一人の頑張りで金ケ崎町はもっと良くなると思いますので、議会だよりを興味深く発言内容を注視しています。（75才・男性）
◆小さい記事ですが議会トピックスは読みごたえがありますね！そんなことがあったんだ！と思うことがたくさんあります。（34才・女性）

応募方法　いずれかの方法でご応募ください。

はがき ➡ 〒029-4592
岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22番地1
金ケ崎町役場　議会事務局

ＦＡＸ ➡ 0197-42-2103

メール ➡ gikai@town.kanegasaki.iwate.jp

★応募内容
①クイズのこたえ
②郵便番号・住所
③氏名・年齢・性別
④電話番号
⑤「議会だより」についての感想・ご意見

★応募締切　令和5年5月19日（金）到着分
★正解発表　議会だより147号に掲載

プレゼントの発送は令和5年6月予定。直送いたします。

応募時に頂きました個人情報等は、厳正な管理下におきまして⑤の取りまとめと賞品の発送のみに利用させていただきます。

次のページは　ぴかっとひかる人 シリーズ㊻

議会トピックス㉖ **夢は　はばたく**　3月14日、第58回金ケ崎中学校卒業式が行われ正副議長が出席。コロナ禍による多くの制限の中で何事にも全力で取り組んだ3年生143人が学舎を巣立ちました。六原・永岡・金ケ崎（高谷野原分校舎）の3校が統合して、卒業生は13,000人。校歌「夢ははばたく大空に 励むわれらに栄光（さかえ）あり」新たな歴史に向かって後輩もガンバッテ！

住民と対話

5団体と

令和5年1月27日、2月6日、10日、20日に議員と希望団体との意見交換会「議会ほっとミーティング」が開催されました。中央生涯教育センター等を会場に46人の参加をいただき、議員が4班編成で対応しました。日頃、皆様が思っている意見・要望や議会へのご指摘も含め、貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。

議会に対する項目はその場で回答し、町政への意見・要望は取りまとめ、町長・教育長へ届けました。

金ケ崎町スケート同好会 奥州市アイスホッケー協会

スポーツ団体　2

令和5年1月27日開催/中央生涯教育センター
参加者17人/議員8人

- スケートリンクが現在使用出来ないため、使用できる環境を望む。
- 県南青少年の家の付随施設として、県の運営となるよう働きかけてほしい。
- 県運営を要望するためにも、地元金ケ崎から県に要望を上げてほしい。

黒沢老人クラブ

高齢者団体

令和5年2月6日開催/黒沢公民館
参加者10人/議員6人

- 永沢川のほとりのマムシ生息調査を実施し、看板等による注意喚起を望む。
- 野生動物による被害を減らすために、更なる対策を検討し実施するよう望む。
- 空き家の防火・防犯対策として、定期的に見回りを行う仕組みの構築を望む。

金ケ崎町商工会

商工業団体

令和5年2月10日開催/大松沢家/参加者10人/議員6人

- 新型コロナウイルス感染症対策及び原油価格・物価高騰対策について、消費喚起と需要拡大に繋がる支援を望む。
- 地元企業への物品購入、サービスの提供等について、優先的発注を望む。
- 旧国道４号の歩道について、通行に支障となる段差や勾配を解消し、早急なバリアフリー化を望む。
- 中小企業の振興を地域づくりの一環として捉え、より効果的な支援を行うことが必要であるため、中小企業・小規模企業振興基本条例の制定を望む。　他

四つ葉のクローバーの会

子育て団体

令和5年2月20日開催/中央生涯教育センター
参加者9人/議員6人

- 健診の時期に、発達障がい等の可能性や対応方法など、保護者が理解できるような対応を望む。
- 発達の遅れを認識した保護者が町内で直接相談できる専用窓口の設置を望む。
- グループホームの入居条件が厳しく、なかなか入居出来ないため、一時的に預けられる場所の設置を望む。
- 教員間の連携、学校と教育委員会の連携が図られ、問題が共有されるような体制の構築を望む。　他

髙橋町長に 建議

3月31日

町政について5団体と意見交換し、取りまとめた意見・提言を、3月31日町と教育委員会へ届けました。

議長は、「今後の町政運営に役立てて欲しい」と話し、手渡しました。

議会も、単なるメッセンジャーではなく、一般質問・議案審議等の場でしっかり取り組むことが求められます。



実現に向け検討はいつから

議会トピックス㉕ **受け継がれる編集への熱意**　令和４年度町村議会広報全国コンクールで、「議会だより かねがさき」第142号が、優良賞５位を受賞しました。入賞は18年連続。今年度も県とのダブル入賞。WBC選手の「あきらめない」「次に繋ぐ」精神で、広報委員一丸となり伝統ある議会広報を９回裏まで守り抜きます。（関連記事28ページ）

ぴかっとひかる 人 シリーズ76

「声のたより」を28年間

金ケ崎町朗読ボランティア たんぽぽ さん

平成７年５月に発足した「金ケ崎町朗読ボランティアたんぽぽ」は、視覚障害の方々に町の広報や議会だより、社福だより等をテープに録音し、情報の橋渡しをしている団体です。会員は８人で、空き時間を利用して収録作業を行っています。

聴いて下さる方は８人（50～80歳）で、毎月定期的に専用袋のテープは、郵便配達さんを介して往復します。更に、視覚障害者部会の行事に参加し、交流とささやかなお手伝いをさせてもらっています。

テープも消耗品で、機器も使う頻度で消耗します。IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン「通りゃんせ基金」や「赤い羽根共同募金」の助成でどうやら活動しております。

行政等からの情報を瞬時に受け入れられない方への、少しでもお役に立てたらと願って活動しています。



お役に立てる喜びが　継続に繋がっています

～表紙の写真によせて～ ランドセルに最高の笑顔

カムバック双子ちゃんシリーズ25回目は、平成30年126号に登場してくれた永岡の松本りんちゃんとらんちゃんです。あの時の笑顔も変わらないまま4月から小学1年生になりました。ご家族で撮影の準備もしてくれていました。

ご両親のメッセージ

今年、新1年生になったりんとらんは、入学式の翌日が表紙の撮影日で、初々しいランドセル姿が、とても印象的でした。

今はひらがなの読み書きや、数字のたし算、ひき算をがんばっている二人です。最近は、けんかをしながらも、いつの間にか仲直りし、兄の遥翔と大好きなボール遊びを楽しんでいます。

未来に希望を胸に明るく、楽しく、時には苦労し泣いても、お互い助け合いながら、思いやりのあるやさしい双子でいてほしいです。

（松本 哲、千春）



大好きなお兄ちゃんと最高の笑顔のらんちゃんとりんちゃん
当時小学１年生だったお兄ちゃんの遥翔さんも中学生に

編集後記

▼いつもクロスワードパズルにご応募いただき有難うございます。小学生からシルバー世代まで、たくさんのご意見も同時にいただいております。

また、お陰様で令和４年度町村議会広報（全国・県）コンクールで、それぞれ連続受賞をいたしました。皆さまからの励ましのお言葉に癒され、厳しい言葉には考える機会をいただき、感謝しながら広報委員一同邁進してまいります。（阿部 典子）

議会広報常任委員会 私たちが編集しました

議長　伊藤 雅章（発行責任者）
委員長　阿部 典子
副委員長　及川 みどり
委員　高橋美輝夫
委員　青木 俊悦
委員　平 志乃
委員　後藤 紳一
委員　及川 権一

ダブル受賞を高橋町長に報告



巴副議長/及川副委員長/阿部委員長/伊藤議長/髙橋町長

18年連続 受賞！ 16年連続



全国第５位



岩手県第２位



次号のお知らせ

次号（第147号）は、令和5年7月発行予定です。6月議会定例会の内容を中心にお伝えいたします。

議会だより かねがさき 第146号
発行／岩手県金ケ崎町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／(有) 北 胆 印 刷
住所／〒029-4592　岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22-1
TEL 0197(42)2111　FAX 0197(42)2103
ホームページアドレス　https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/